

# 「脳梗塞自宅退院患者の食習慣に対する実態調査」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2019 年 7 月 11 日から 2020 年 2 月 29 日までを予定しています。

## 【研究の意義・目的】

脳卒中患者さんの再発率は 1 年間で 12.8%、10 年間で 51.3%との報告があります(福岡県久山町の疫学研究データ)。また、脳梗塞の再発は高脂血症や高血圧、糖尿病、喫煙などが危険因子となり生じるとされ、再発のリスクを低減するために食事療法を行う意義は大きいと考えられます。

当院の脳卒中サポートチーム、再発予防チーム(多職種協働)では自宅退院患者を対象に食事指導を行っていますが、今後の栄養指導内容に役立てるため、脳梗塞患者の実態と実際の食事内容について調査したいと考えています。

## 【研究の対象】

小倉記念病院において 2017 年 3 月から 2019 年 3 月の間に脳梗塞により入院され、その後、自宅に退院された患者さんを対象としています。

## 【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、性別、年齢、入院前の生活場所、身長、体重、入院時の血液検査の結果、入院前の食事に関連する情報、既往歴などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、当院の研究責任者・井上 由紀の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

## 【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益(効果や安全性など)が損なわれることもありません。

## 【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん(もしくは患者さんの代理人)にご了承いただけない場合には、研究対象としませんのでお申

し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 栄養管理課 担当者 井上 由紀  
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号  
電話 093-511-2000（代）